

次世代ＩＴを活用した未来型教育研究開発事業における事業計画書

岐阜県立 加納高等学校

研究内容	
1年次	<ol style="list-style-type: none">1. 校内ＬＡＮ、教室内ＬＡＮ、学校インターネットに関する様々な機器が活用できる環境を整備する。また、その機器の取り扱い、運用に習熟する。2. 今回の事業でどんなことが可能になり、本校にとってどんな事を目指していくべきかを研究・検討する。3. 他校と連携し、さらに発展した利用方法を研究・検討する。4. 教員のコンピュータ知識、技能の向上を目的とした研修会を開催する。
2年次	<ol style="list-style-type: none">1. 教科ごとに、より発展的な学習につながるコンピュータの利用法を研究し、実際的な取り組みを行う。また、本校に合った教材を開発し、コンテンツとしてデータベース化していく。2. 「総合的な学習の時間」の一つの柱として、インターネットを利用し、生徒自らが設定した課題を調査し、解決する支援のあり方を研究する。3. ＴＶ会議システムを利用して、他校と生徒間の交流や教員間の交流を行い、どんな活用法が有効なのかを研究する。4. 普通科：修学旅行（韓国）で実施予定の交流相手校との連絡、情報交換のための電子メール利用を研究する。 音楽科：新進作曲家の課題曲に対応するため、作曲家の資料収集等のインターネット利用を研究する。 美術科：世界の美術館・絵画の検索、閲覧のためのインターネット利用を研究する。
3年次	<ol style="list-style-type: none">1. 2年次に行ってきた各教科のコンピュータ利用の研究成果を報告、評価しあい、さらに充実したものとなるようにする。2. 「総合的な学習の時間」に関して研究してきたインターネットの利用に関して、どのような利用が望ましいか検討する。3. ＴＶ会議システムに関する研究を基に、方向性を研究し、継続的な運用をはかる。4. 普通科、音楽科、美術科の利用に関して行ってきたコンピュータ利用の研究結果を検討しまとめあげていく。